

株式会社 トリケミカル研究所

第44期(2022年1月期)

第2四半期決算説明資料

東京証券取引所
証券コード:4369

2021.9.3

1. 2022年1月期第2四半期決算実績

2022年1月期第2四半期連結業績の概要(総括)

単位:百万円

	22.1期 上期実績	22.1期 上期計画	計画比	(ご参考) 21.1期 上期実績	(ご参考)前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	5,367	5,100	105.2%	4,812	554	11.5%
営業利益	1,457	1,220	119.5%	1,547	-89	-5.8%
経常利益	2,448	1,880	130.2%	2,296	152	6.6%
当期純利益	1,881	1,470	128.0%	1,796	85	4.7%

！ 上期計画を各段階で上回り、通期計画を修正

！ 韓国関係会社SK Tri Chem等による持分法利益799百万円計上

連結貸借対照表

単位:百万円

	(ご参考) 21.1期末	21/7月末	増減額
流動資産	7,584	12,966	5,381
固定資産	12,283	12,494	211
資産合計	19,867	25,460	5,592
流動負債	3,290	2,890	-399
固定負債	3,975	3,494	-480
負債合計	7,266	6,385	-880
株主資本	12,579	18,870	6,290
その他包括利益累計額	21	204	182
純資産合計	12,601	19,074	6,473
負債純資産合計	19,867	25,460	5,592

主な増減要因

流動資産	
現金及び預金の増加	5,116
棚卸資産の増加	456
固定資産	
持分法利益取込に伴う投資有価証券の増加	260

流動負債	
短期借入金の減少	-580
1年内返済予定の長期借入金の増加	122
固定負債	
長期借入金の減少	-434
純資産	
増資に伴う資本金・資本剰余金の増加	4,940
当期純利益計上等による利益剰余金の増加	1,350

連結キャッシュ・フロー

単位:百万円

	(ご参考) 21.1期上期	22.1期上期
営業活動による キャッシュ・フロー	1,354	2,118
投資活動による キャッシュ・フロー	-1,286	-460
財務活動による キャッシュ・フロー	196	3,442
現金及び現金 同等物の増減額	264	5,116
現金及び現金同等 物の四半期末残高	1,882	6,815

各CFの状況等

営業CF

税前純利益計上	2,448
減価償却費計上	487
利息・配当金の受取額	678
持分法による投資利益	-799
法人税等の支払額	-597

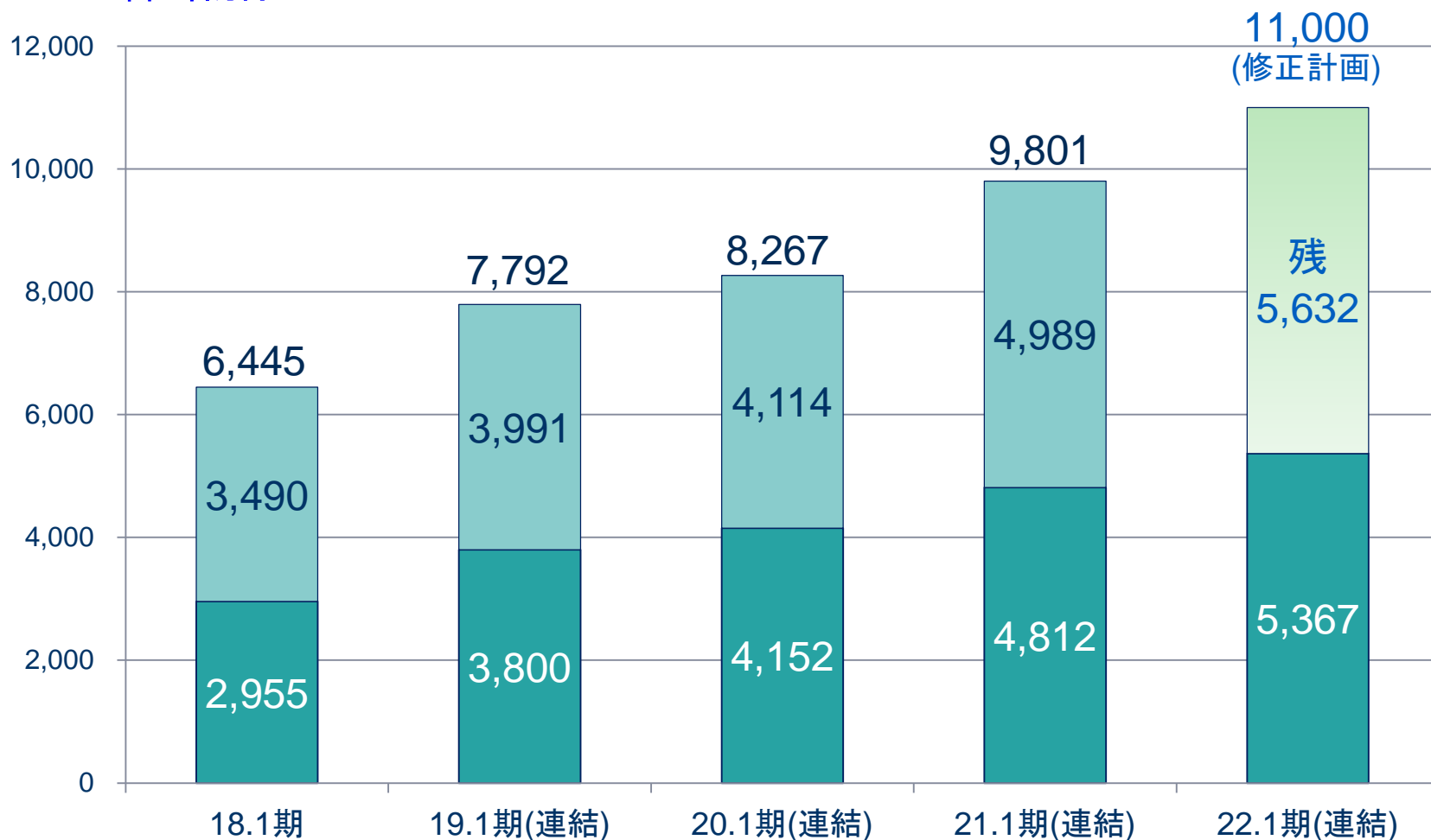
投資CF

有形固定資産の取得	-417
財務CF	
増資による調達額	4,909
借入金の返済	-892
配当金の支払	-530

販売実績

単位:百万円

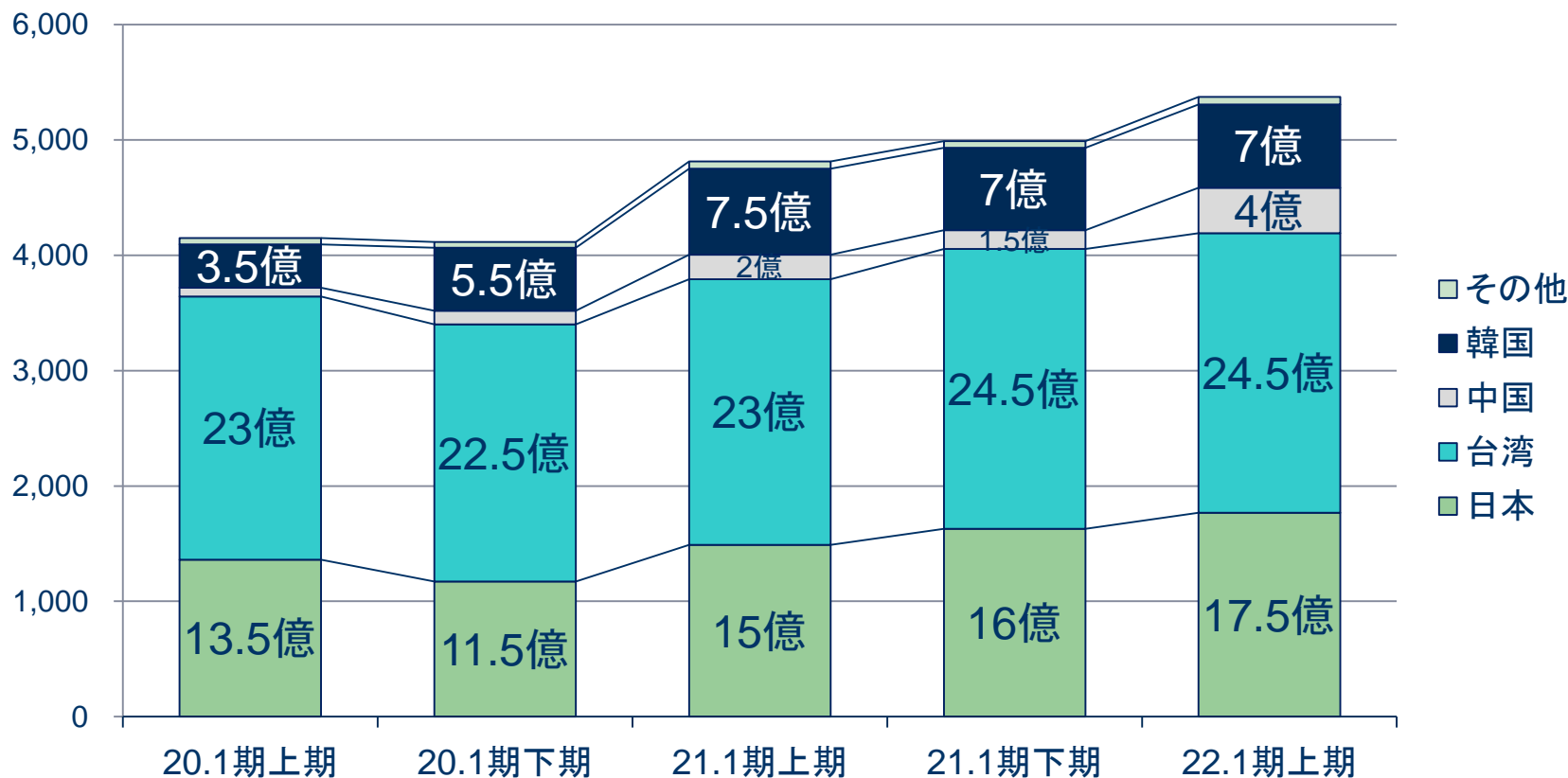
(下部は上期実績)



※18.1期は単体での数字となっているため、比較はあくまでご参考となります。

売上分析(ユーザー地域別)

単位: 百万円

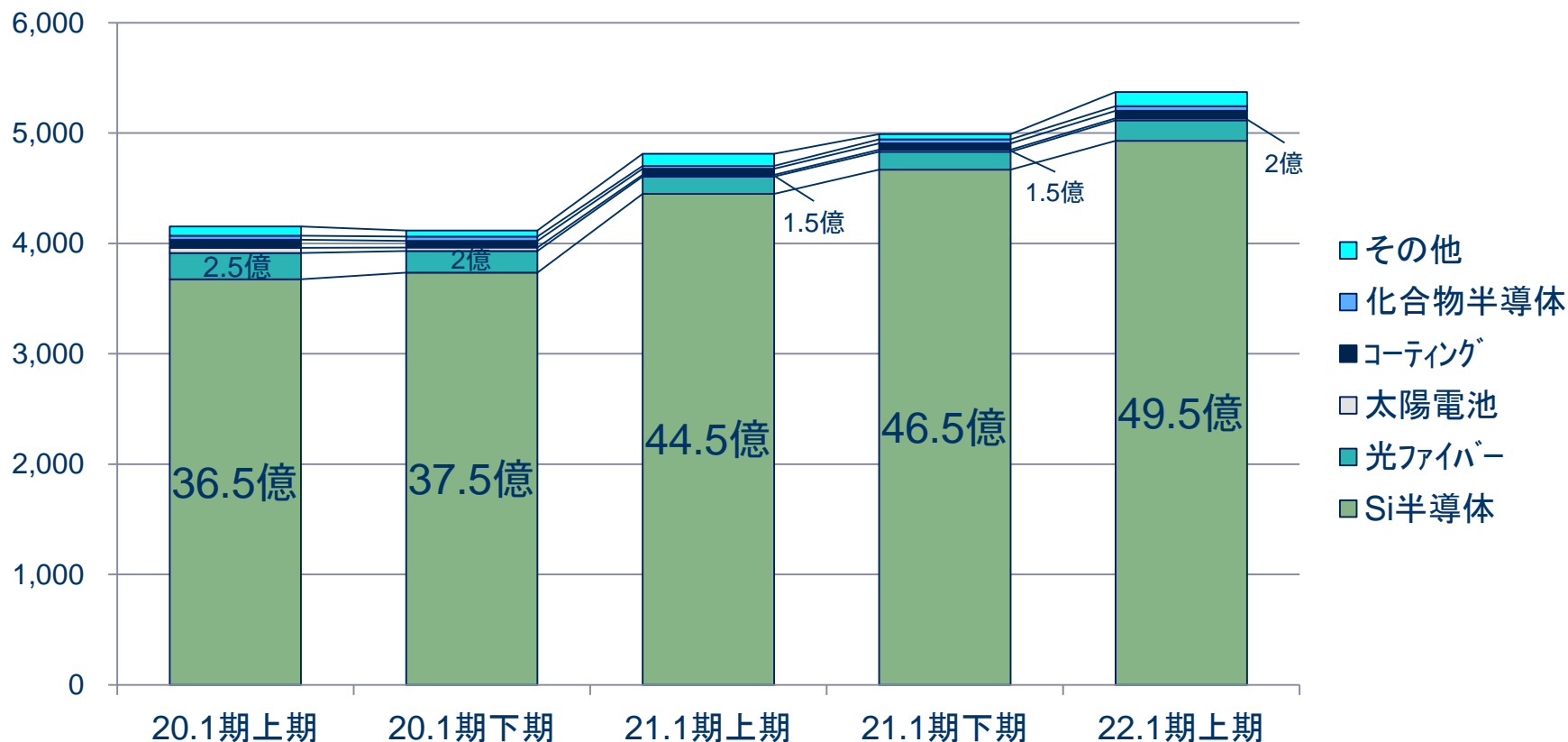


※当社推定による概算値

！日本・中国向け売上が好調、各国とも高水準を維持

売上分析(製品用途別)

単位: 百万円

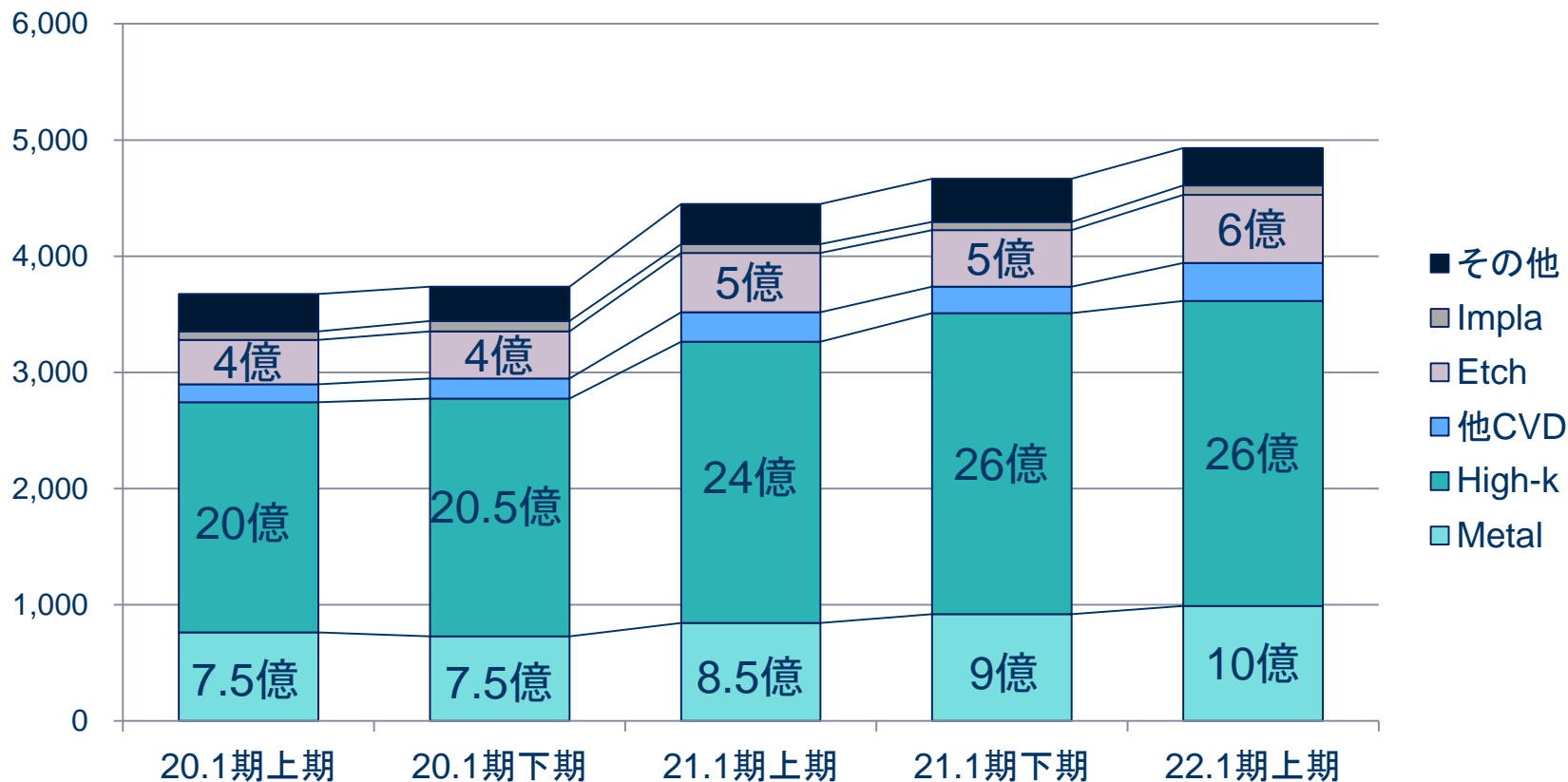


※当社推定による概算値

！主力の半導体向け売上はコロナ下でも好調に推移

売上分析(Si半導体)

単位: 百万円

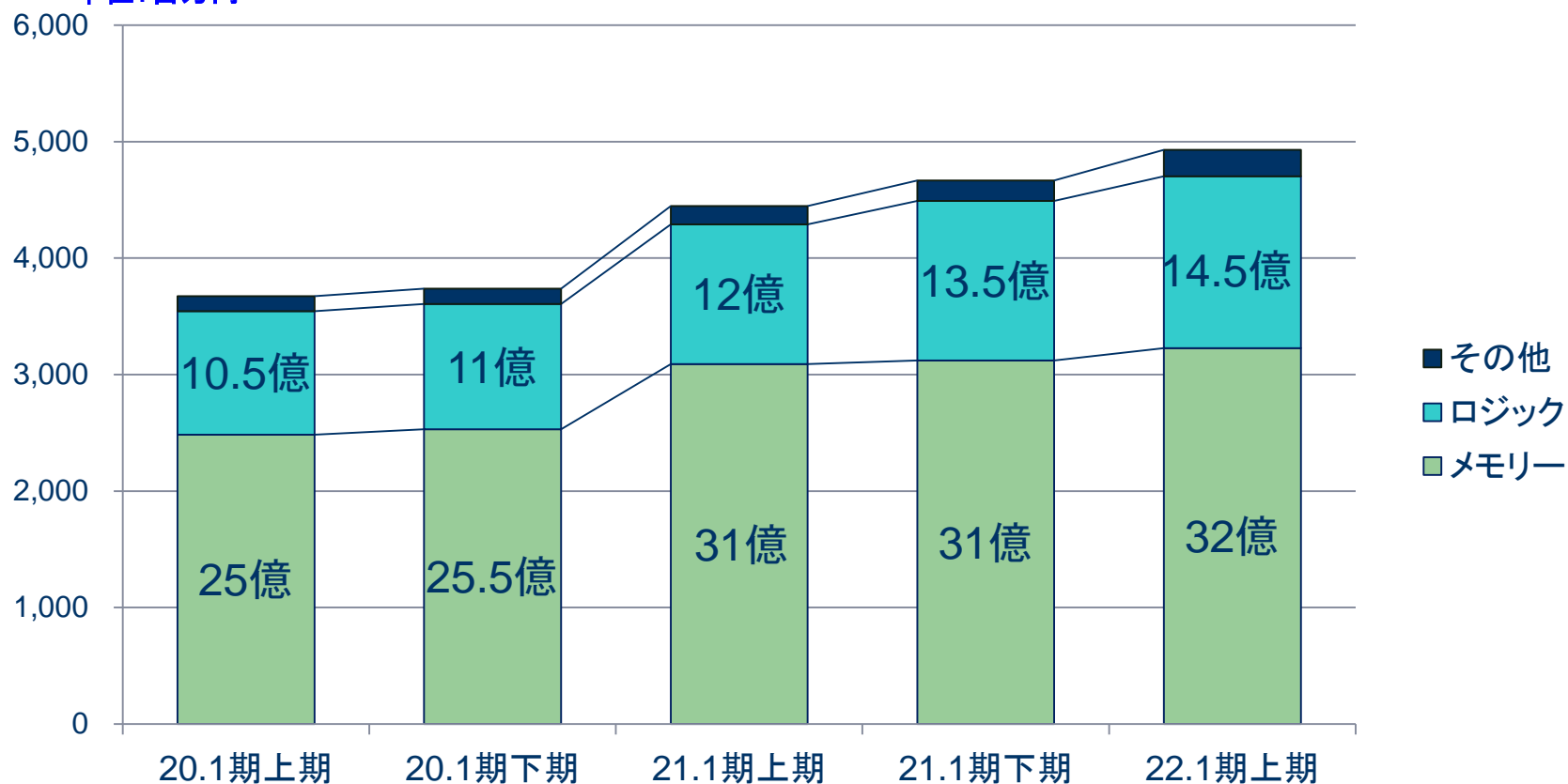


※当社推定による概算値

！各用途とも堅調な推移

売上分析(半導体向け先別)

単位: 百万円

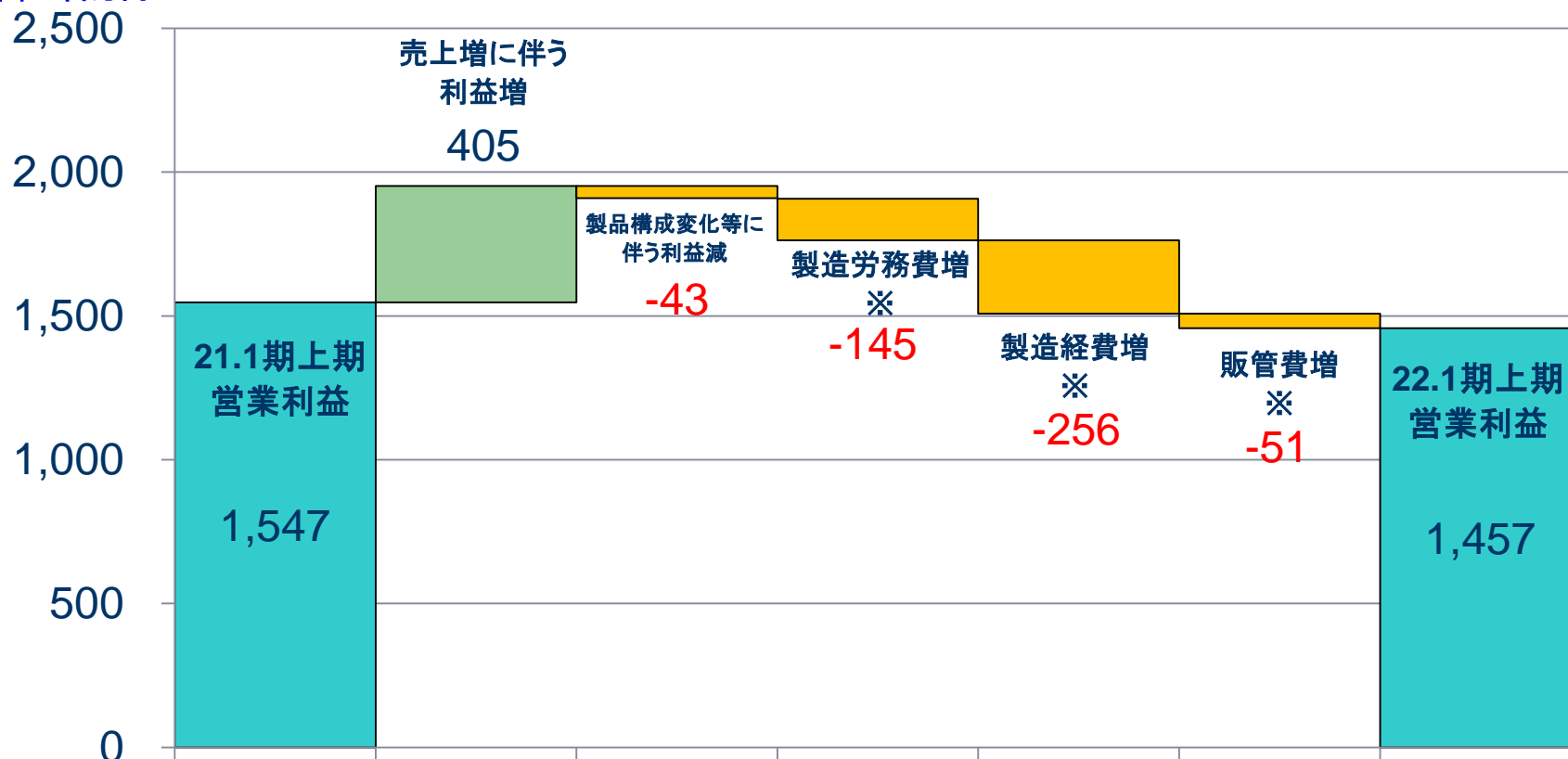


※当社推定による概算値

！メモリー・ロジック向け材料共に成長

2022年1月期第2四半期営業利益増減要因

単位: 百万円



※研究開発費振替前

**！ 労務費・経費増により営業利益は前年同期比減少も
当初計画比119.5%で着地**

2. 2022年1月期通期見通し及び戦略

2022年1月期通期見通し

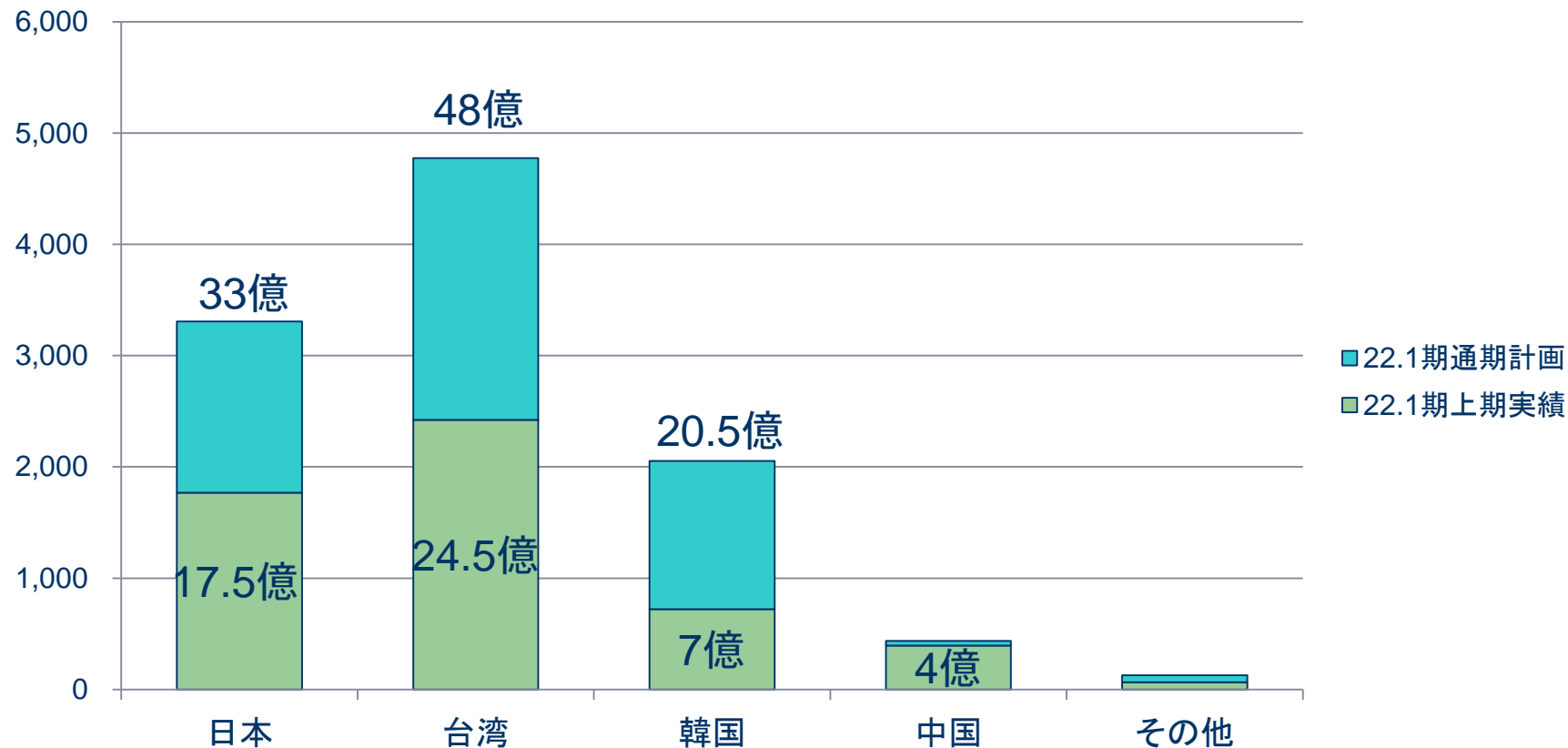
単位：百万円

	22.1期上期	22.1期通期 (修正計画)	進捗率	(ご参考) 21.1期通期
売上高	5,367	11,000	48.8%	9,801
営業利益	1,457	2,950	49.4%	2,691
経常利益	2,448	4,980	49.2%	4,323
当期純利益	1,881	3,880	48.5%	3,377

！ 上期業績を踏まえ通期計画を上方修正

売上進捗分析(ユーザー地域別) ※対当初計画

単位:百万円

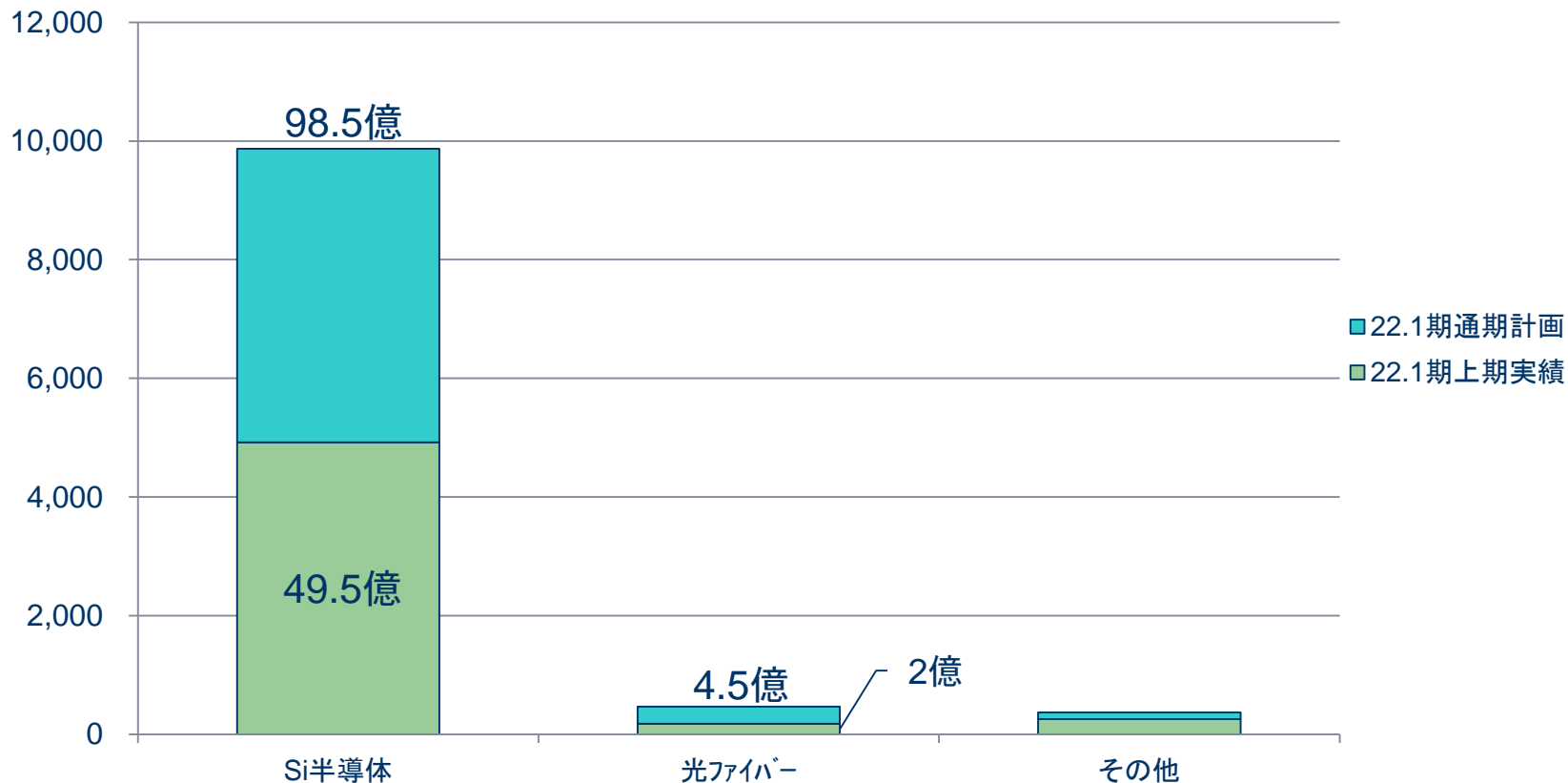


※当社推定による概算値

！下期は韓国向けの成長に期待

売上進捗分析(製品用途別) ※対当初計画

単位: 百万円

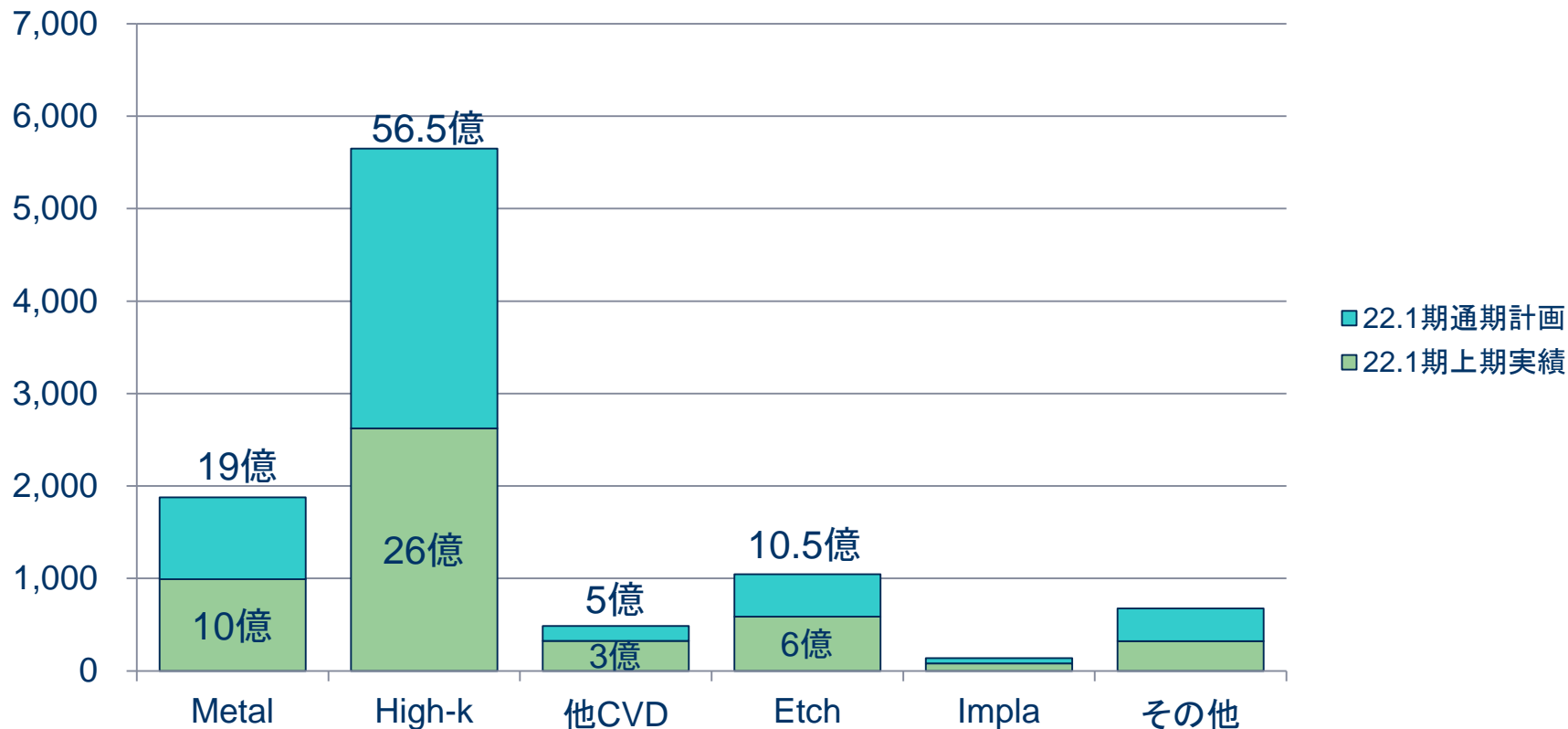


※当社推定による概算値

！主力の半導体向けは順調に進捗

売上進捗分析(Si半導体) ※対当初計画

単位: 百万円

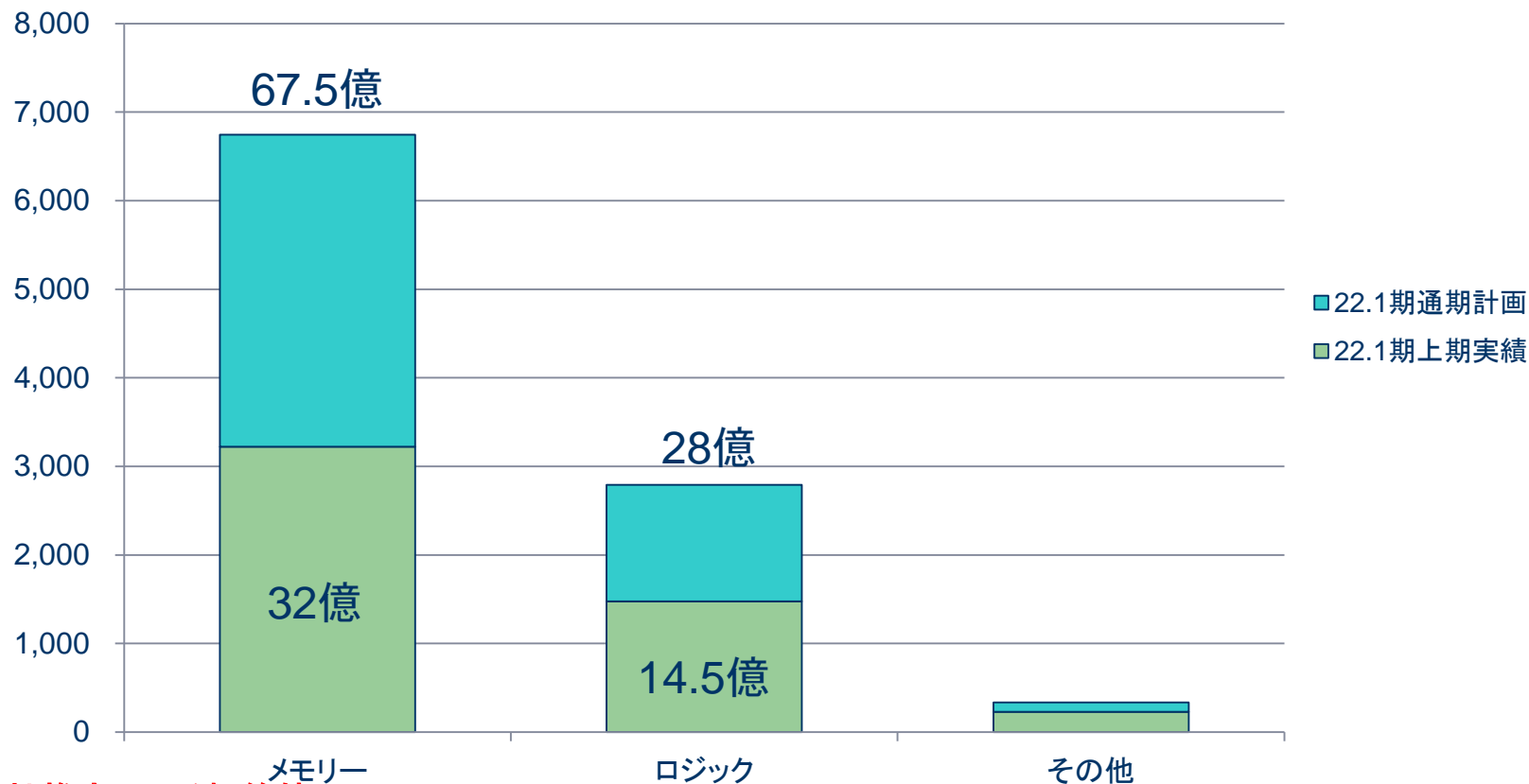


※当社推定による概算値

! High-k材料は韓国向けを中心にさらなる成長

売上進捗分析(半導体向け先別) ※対当初計画

単位: 百万円



※当社推定による概算値

！メモリー向け材料の成長に期待

2022年1月期下期の見通し

外部環境見通しなど

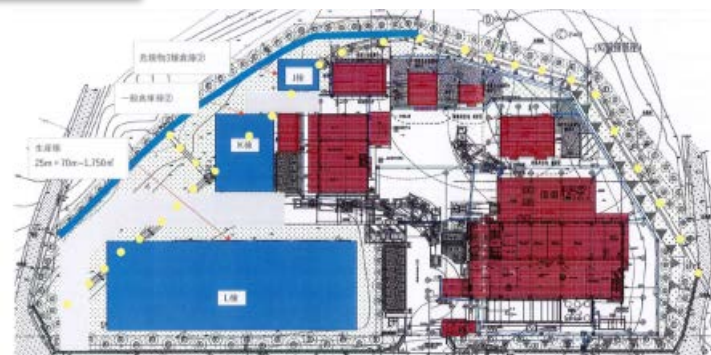
1. 半導体需給は依然として逼迫、各社とも設備投資に積極的
2. 下期は韓国向け売上増加の見通し(期初から変更なし)
3. 想定レートは\$1=¥105(期初から変更なし)
4. COVID-19の影響は限定的(半導体向けはほぼ影響なし)

下期の施策

1. 第2工場・Annex棟の能力増強
2. 新規材料(Metal・High-k・Etching材料等)の生産性向上
3. 台湾子会社工場の立ち上げ作業継続

3. 中期経営計画各施策の進捗について

1.台湾子会社工場



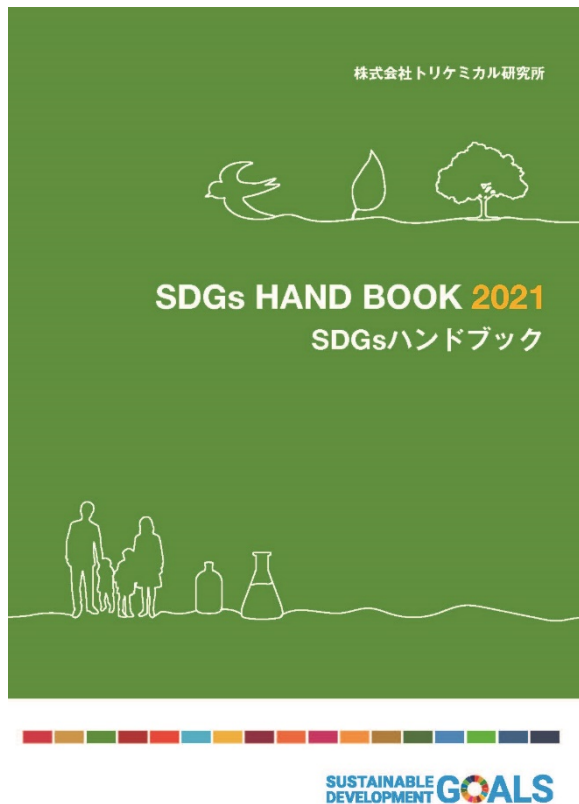
ISO認証は取得完了
装置搬入・立ち上げの継続と二期工事の準備中

2.生産・品質体制強化



第2工場・Annex棟を中心に国内の能力を強化
今後の需要増・新製品ニーズに対応

Appendix: ESG/SDGsへの取り組み



カテゴリ	取り組み項目
よりよい製品技術の提供	新製品開発による高収益体質の維持
	顧客満足度の向上
	高品質な製品の提供
安全性向上、健康増進、環境保全	お客様の製造装置洗浄による環境への負荷軽減
	製品容器リターナブルによる資源の有効活用
	排水の徹底管理による環境への負荷軽減
健全性、成長性	ガバナンス強化に向けた取締役会実効性評価への取り組み
	働きやすい職場に向けた環境整備
開かれた企業風土	働き方改革推進による職場環境の整備

SDGsハンドブック

www.trichemical.com/pdf/SDGshandbook2021.pdf

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいております。
あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことをあらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先 : homepageinfo2@trichemical.com